

好美車茶  
鹿子



|      |
|------|
| 特別   |
| 13   |
| 3633 |
| 9    |






門 13  
 號 3633  
 卷 9

夫蓋色者志按之保假與謂  
 實哉考遠異國於夏桀者  
 戲殷紂有置掌氣夢相次而周  
 幽唐玄之有邊羅室復倭朝平  
 城後鳥羽二帝是皆傾城傾國  
 之不覺真偽而得馬鹿之俗  
 下下之於四民于哉豈可不懼  
 矣故先聖禁魚自女色大平

昭和二十二年六月八日  
 宮川曼魚氏寄贈



遊婦共深破魔留則者寧受是  
 等浮名雖然誇今世太平之景  
 四隅于有遊廓而貴賤重代賤  
 寶家國於墮落彼一穴于號是  
 於謂百百之太魂歟因茲當世  
 戲婦風俗高下之大概記号而  
 謂婦爰車紫虧與于時安永三  
 甲午孟春 浮世偏歷齊道即苦先生述



婦受車紫虧目錄

抱女の爰智

生姜市れ出會

附う神明あん記

九蓮ふ定

る梅子奈倉の辰

ふ川青糸也

辰中の口台

志はく女のりこ

以上







抑々阪倉神の宮ももつたに會つた代傳の度の出付處  
に之平九月十日の果あらで市井繁く命を授け申あつた  
其の地のいさざらぬお七郎のひだりごりつてそのお七郎は  
の支への神事と流直りのり信能ありするよはたてて建久  
四年生三郎家下館をよほ浪野の向の町新館を宮殿と  
ふとの御所の神田とよ呼ぶのり神藏とあつて神事  
あつたおけつるよひに在る平信繁を以て民にお別申す  
大東家とてしよまおあつたお七郎お七郎の神事と  
ら神藏とてしよまおあつたお七郎お七郎の神事と

と申す法寺は其の地を以て果てしなく神事と  
はたして十年法新館をよほ浪野の向の町新館を宮殿と  
かまひお七郎の御所とあつた舊記曰宣化天皇詔而  
屬民設于諸國穀倉救洪早とあつた民お阪倉の名わつた  
大東家の九月十日とあつたお七郎お七郎の神事と  
お七郎お七郎の御所とあつた舊記曰宣化天皇詔而  
屬民設于諸國穀倉救洪早とあつた民お阪倉の名わつた  
大東家の九月十日とあつたお七郎お七郎の神事と  
お七郎お七郎の御所とあつた舊記曰宣化天皇詔而  
屬民設于諸國穀倉救洪早とあつた民お阪倉の名わつた















直阪村の  
細川氏

平家  
新吉原

いづれも古風なところありて  
かく繁の風をまじりて  
其の心も昔の如く  
あつては

千三ノ二分  
白拍子  
馬道

いづれも古風なところありて  
かく繁の風をまじりて  
其の心も昔の如く  
あつては

上  
中  
出  
生  
終

六下  
十かき  
七百文  
平家  
品川驛  
江府四驛  
之隨一

いづれも古風なところありて  
かく繁の風をまじりて  
其の心も昔の如く  
あつては

千ヨリ回分  
白拍子  
目

いづれも古風なところありて  
かく繁の風をまじりて  
其の心も昔の如く  
あつては



白拍子  
明彦前  
但ふふふふ

比屋去今々難々衣裳乃とこあしつ川ふら  
ふむさうはふは世に人いれは家てまよ下云

上品下生る初

川筋の仲所ふくまう  
ゆる水川あひる

け海去れ人しらふたてまき平風流ぬら  
今立向ふ夜裳髪乃風任まぬ今まむい  
まうかーまーまーまーまーまーまー

白拍子  
深川仲所

け海去れ人しらふたてまき平風流ぬら  
今立向ふ夜裳髪乃風任まぬ今まむい

白拍子  
土橋

け海去れ人しらふたてまき平風流ぬら  
今立向ふ夜裳髪乃風任まぬ今まむい

白拍子  
赤城

け海去れ人しらふたてまき平風流ぬら  
今立向ふ夜裳髪乃風任まぬ今まむい

白拍子  
麻布水川

け海去れ人しらふたてまき平風流ぬら  
今立向ふ夜裳髪乃風任まぬ今まむい







ゆき草

平家  
南品舞

は清き水に花のうらをまきとけし大いなる  
舟の宿とてふ似たりはよしとていふも  
あををえとていふはつらひ慮る人徳持  
いふもよき而もいふもよき

益夜四切り  
一切七五九下  
白拍子  
牛込行願寺

は清き水に花のうらをまきとけし大いなる  
舟の宿とてふ似たりはよしとていふも  
あををえとていふはつらひ慮る人徳持  
いふもよき而もいふもよき

中品生之節

は清き水に花のうらをまきとけし大いなる  
舟の宿とてふ似たりはよしとていふも  
あををえとていふはつらひ慮る人徳持  
いふもよき而もいふもよき

益夜四切り  
一切七五九下  
白拍子  
牛込行願寺

は清き水に花のうらをまきとけし大いなる  
舟の宿とてふ似たりはよしとていふも  
あををえとていふはつらひ慮る人徳持  
いふもよき而もいふもよき

白拍子  
同新大橋

は清き水に花のうらをまきとけし大いなる  
舟の宿とてふ似たりはよしとていふも  
あををえとていふはつらひ慮る人徳持  
いふもよき而もいふもよき



女史

右月形  
白拍子  
深川新地

け浄去八佃お拍と皆浄と他浄友乃浄か  
〜浄去八佃お拍と皆浄と他浄友乃浄か

登夜四切  
白拍子  
深川石置場

け浄去八佃お拍と皆浄と他浄友乃浄か  
〜浄去八佃お拍と皆浄と他浄友乃浄か

右月形  
白拍子  
八幡新地

け浄去八佃お拍と皆浄と他浄友乃浄か  
〜浄去八佃お拍と皆浄と他浄友乃浄か

右月形  
白拍子  
八幡新地

け浄去八佃お拍と皆浄と他浄友乃浄か  
〜浄去八佃お拍と皆浄と他浄友乃浄か

登夜四切  
一切六下  
市ヶ谷八幡

け浄去八佃お拍と皆浄と他浄友乃浄か  
〜浄去八佃お拍と皆浄と他浄友乃浄か

右月形  
外二六下七下  
白拍子  
三田同朋町

け浄去八佃お拍と皆浄と他浄友乃浄か  
〜浄去八佃お拍と皆浄と他浄友乃浄か



右の  
白拍子  
大根畠

け浄去いあふ下つゆめりう去る夏あふり  
こ田おれす人かいたもや（伴）伴しるふ  
伊ち見えありむかへつゆあり

千三ノ間下

白拍子

浅草柳下

け浄去ききつてふふ下れるふあり  
ねた乃あうそごうおよぐんを何所  
乃上あおあつたあももさやくと  
おらんよぶいああー  
他無とふまふかきしゆあり

千三ノ間

白拍子

上野下

巻軸

け浄去いあふ人あつて何れううこころ  
みありねた乃あうむすわとらあさき  
去ういああ綿あおーむ人  
い個おあすあけいこと子やをよぶ  
中へああ柳下けれと全口とよめ

中あ下生え歌

け歌ハ江東ら千三ノ間  
小娘りゆわあ位小娘



如來車

十一

卷

五六下  
夜四下

平家

三三回堂

け降去の何れあふぶさうしんこのやうな  
まごのあーおまげにさうくちりふささうさ  
ぬふくうららとましいぬ去八月廿  
省の破露しとさうぶんはあり

四六

平家

音羽町

け降去の何れあふぶさうしんこのやうな  
ぬふくうららとましいぬ去八月廿  
省の破露しとさうぶんはあり

四六

平家

深川入新

け降去の何れあふぶさうしんこのやうな  
ぬふくうららとましいぬ去八月廿  
省の破露しとさうぶんはあり

平家

市谷半蔵

け降去の何れあふぶさうしんこのやうな  
ぬふくうららとましいぬ去八月廿  
省の破露しとさうぶんはあり

平家  
市谷半蔵

け降去の何れあふぶさうしんこのやうな  
ぬふくうららとましいぬ去八月廿  
省の破露しとさうぶんはあり

平家

三田新地

け降去の何れあふぶさうしんこのやうな  
ぬふくうららとましいぬ去八月廿  
省の破露しとさうぶんはあり



手向の  
谷中より

けしやうの  
谷中より  
かきとくふみりふく安し

手向  
麻布敷下

けしやうの  
麻布敷下  
けしやうの田敷地不敷す和ふもやあし

手向  
右側の

けしやうの  
右側の  
けしやうの  
けしやうの  
けしやうの  
けしやうの

手向  
板橋驛

四六

けしやうの  
板橋驛  
けしやうの  
けしやうの

手向  
浅草支店

けしやうの  
浅草支店  
けしやうの  
けしやうの

四六  
手向  
世尊院前

けしやうの  
世尊院前  
けしやうの  
けしやうの

四六  
手向  
根津

けしやうの  
根津  
けしやうの  
けしやうの



四六  
手向  
千住驛  
以府四町を過  
軸

けしやうの  
千住驛  
けしやうの  
けしやうの  
けしやうの  
けしやうの



平家 朝鮮長屋

平家 朝鮮長屋

平家 朝鮮長屋

平家 朝鮮長屋

平家 朝鮮長屋

平家 朝鮮長屋

平家 朝鮮長屋

平家 朝鮮長屋

平家 朝鮮長屋

平家 朝鮮長屋

平家 朝鮮長屋

平家 朝鮮長屋

平家 朝鮮長屋

平家 朝鮮長屋

平家 朝鮮長屋

平家 朝鮮長屋

平家 朝鮮長屋

平家 朝鮮長屋







右口  
平家  
三四新地

此處云々  
川ハラズ

右口  
平家  
法雲堂

此處云々  
川ハラズ

手  
平家  
深田打場

此處云々  
手ハラズ

手  
平家  
高橋向

此處云々  
手ハラズ

右口  
平家  
西谷敷橋

此處云々  
西谷敷橋

下取  
下取

此處云々  
下取











トシメ

三鴻

い浄云孰大橋の熟人ぞを熟かく  
はごせ世俗に熟と云々ともありき  
け而大橋はさうと神田大町田所  
くあゝん海船系系よりりり

或人同曰け孰後白拍子ありや拍子ありや  
て白是白拍子長も熟は若事家さへやあ付  
大改入道妓王妓さう白拍子と係も熟せし  
け頂熟系とあ入る白拍子あはる系相熟し

妓女と云ふと云ふれより二つ白拍子いふと云ひの  
ちとあゝん世とて浪うか浪係乃おゝりりり  
とあはし浪長乃姿とありひひさうしてわらわ  
かふれと云ふもかゝらひと云ふも後係係  
るる生波あまひくさふと云ふも利登れはら  
んあゝん

女席買道具



衣裳

大工の巻たき服を用ひて縫ふ申すは  
心服の白敷と申すは白ひぬい  
まう御仁に存し入る申すは

髪

此髪はまう仕へては  
固くし吉月代となす  
はらへ

髪

髪はつと神幣と申すは  
根の御共さあまう  
はらへ

髪

大工の巻たき服と申すは  
はらへ

袴

袴はつと神幣と申すは  
根の御共さあまう  
はらへ

袴

三合目のおあまう  
はらへ



























































こふいしむとわらむ に 押のつとむのたむおき物つてきふ川

くー鼻はつせんがうことらうらうくのりかたれあくら に 野車田中屋より

はひあまのちやくまうのゆつちまき屋のこのゆきあひん に 新道いひあより

と申あへり糸はむけの影違角の九つ時ふ年うを来大社わつめて七つ時

と申あへり糸はむけの影違角の九つ時ふ年うを来大社わつめて七つ時 に 野車田中屋より

と申あへり糸はむけの影違角の九つ時ふ年うを来大社わつめて七つ時 に 野車田中屋より

と申あへり糸はむけの影違角の九つ時ふ年うを来大社わつめて七つ時 に 野車田中屋より

と申あへり糸はむけの影違角の九つ時ふ年うを来大社わつめて七つ時 に 野車田中屋より

と申あへり糸はむけの影違角の九つ時ふ年うを来大社わつめて七つ時 に 野車田中屋より

と申あへり糸はむけの影違角の九つ時ふ年うを来大社わつめて七つ時 に 野車田中屋より

と申あへり糸はむけの影違角の九つ時ふ年うを来大社わつめて七つ時 に 野車田中屋より

と申あへり糸はむけの影違角の九つ時ふ年うを来大社わつめて七つ時 に 野車田中屋より

と申あへり糸はむけの影違角の九つ時ふ年うを来大社わつめて七つ時 に 野車田中屋より

と申あへり糸はむけの影違角の九つ時ふ年うを来大社わつめて七つ時 に 野車田中屋より

と申あへり糸はむけの影違角の九つ時ふ年うを来大社わつめて七つ時 に 野車田中屋より

と申あへり糸はむけの影違角の九つ時ふ年うを来大社わつめて七つ時 に 野車田中屋より

と申あへり糸はむけの影違角の九つ時ふ年うを来大社わつめて七つ時 に 野車田中屋より



1. **Handwritten text** (likely a list or index) with several entries.

2. **Handwritten text** with a small box containing the character **和** (Wa).

3. **Handwritten text** with a small box containing the character **和** (Wa).

4. **Handwritten text** with a small box containing the character **和** (Wa).

5. **Handwritten text** with a small box containing the character **和** (Wa).

6. **Handwritten text** with a small box containing the character **和** (Wa).

7. **Handwritten text** with a small box containing the character **和** (Wa).

8. **Handwritten text** with a small box containing the character **和** (Wa).

9. **Handwritten text** with a small box containing the character **和** (Wa).

10. **Handwritten text** with a small box containing the character **和** (Wa).

1. **Handwritten text** (likely a list or index) with several entries.

2. **Handwritten text** with a small box containing the character **和** (Wa).

3. **Handwritten text** with a small box containing the character **和** (Wa).

4. **Handwritten text** with a small box containing the character **和** (Wa).

5. **Handwritten text** with a small box containing the character **和** (Wa).

6. **Handwritten text** with a small box containing the character **和** (Wa).

7. **Handwritten text** with a small box containing the character **和** (Wa).

8. **Handwritten text** with a small box containing the character **和** (Wa).

9. **Handwritten text** with a small box containing the character **和** (Wa).

10. **Handwritten text** with a small box containing the character **和** (Wa).







東雲

隣座鍾

招

の酒のよちやうらうらとて

夢のえんがふらわらぬ誰が家ぞ

らわらぬとていふはぬ

あまのつらとていふはぬ

あまのつらとていふはぬ

あまのつらとていふはぬ

あまのつらとていふはぬ

あまのつらとていふはぬ

あまのつらとていふはぬ

あまのつらとていふはぬ

あまのつらとていふはぬ

あまのつらとていふはぬ

あまのつらとていふはぬ

あまのつらとていふはぬ

あまのつらとていふはぬ

あまのつらとていふはぬ

あまのつらとていふはぬ

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招

招







○ 目録 板元

江戸城の町四丁目  
多田屋利兵衛

廓乃大帳

山東京傳著

全二冊

あらさきの原むんよ丁子屋  
の世界とより 紐ちりつと  
ひやうしー幕のうそさ吐あり

婦美車紫麩

再刊

全

諸取色里の風俗言守  
方とらづ 祢不かそれむ  
品川の定とさす

廓中奇譚

再刊

全

全盛の君がまことり  
君の情とまじくして  
小つが祢と云たとよ月



辰巳 その 園 全

再刊

深川のさくはなと氣と天井へ  
あけき草間中のごんごんま  
氣うらのや小ととまひ

洞房 山東京傳著  
妓談 繁十話

あげく聖話るかどらく  
高世ひれのぬきのうりり  
あつさうさいさうの  
あまびの正うりり

田舎老人著

蓬萊山人著

遊子方言叙全

何んもあつらん  
通書んてーまりん

以美地の新売全

これも何んさあ  
内そん一のまるり

29

115450



